

# 目次

## 第1部 総論

第1章	計画策定の趣旨	P. 2
第2章	計画の性格と期間	P. 3
第3章	計画の基本方向	P. 4
第4章	医療圏の設定	P. 7
第5章	基準病床数	P. 9

## 第2部 各論

### 第1章 地域の保健医療を支える人材の育成・基盤の整備

1	保健医療従事者の確保・養成	P. 12
2	リハビリテーション体制の整備	P. 23

### 第2章 患者本位の安心・安全な医療体制の確立

1	医療の安全確保と質の向上、医療情報の提供	P. 27
2	小児医療	P. 30
3	周産期医療	P. 33
4	救急医療	P. 37
5	災害医療	P. 42
6	へき地医療	P. 46
7	在宅医療	P. 50
8	医薬品等の安全確保と医薬分業の推進	P. 56

### 第3章 健康づくりから医療、介護まで切れ目のない保健医療サービスの提供

1	健康づくりの推進	P. 59
(1)	生活習慣の改善	P. 59
(2)	歯科保健対策	P. 73
(3)	母子保健対策	P. 77
(4)	青少年期の保健対策	P. 79
(5)	高齢期の健康づくり・介護予防	P. 80
2	特に広範かつ継続的な医療の提供が必要な疾病に係る対策	P. 81
(1)	がん	P. 81
(2)	脳卒中	P. 89
(3)	心筋梗塞等の心血管疾患	P. 97
(4)	糖尿病	P. 103
(5)	精神疾患	P. 107
(6)	認知症	P. 116
3	様々な疾病や障害に係る対策の推進	P. 120
(1)	発達障害、高次脳機能障害対策	P. 120
(2)	難病、原爆被爆者、移植対策等（アレルギー、アスベスト）	P. 122
(3)	肝炎対策	P. 127
(4)	感染症対策	P. 130
(5)	健康危機管理	P. 132

## 第3部 計画の推進

第1章	計画の推進体制	P. 136
第2章	評価の実施	P. 138
第3章	計画に関する情報の提供	P. 139